

玉北小だより



小美玉市立玉里北小学校
学校通信 No.12
令和元年9月10日



第1回学校評価アンケート結果をお知らせします



1学期末には保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。主な項目について、集計結果を報告いたします。以下に示す数値は、評価A及びBの「プラス評価」の合計をパーセントで表したものです。

(A:とてもそう思う B:だいたいそう思う C:あまり思わない D:全く思わない)



| | |
|----------------------------------|-----|
| 【児童】わたしは、先生の話や授業(勉強)がよく分かります。 | 97% |
| 【保護者】児童は、学習内容を理解している。(学力が向上している) | 84% |

| | |
|--------------------------------|-----|
| 【児童】先生は、わたしをよく見て、ていねいに教えてくれます。 | 91% |
| 【保護者】先生は、児童一人一人に目を向けた指導を行っている。 | 79% |



| | |
|----------------------------|-----|
| 【児童】わたしは、本が大好きです。本を読んでいます。 | 75% |
| 【保護者】児童は、読書に進んで取り組んでいる。 | 61% |

| | |
|--------------------------------|-----|
| 【児童】わたしは、家でもきちんと宿題や家庭学習をしています。 | 89% |
| 【保護者】児童は、宿題や家庭学習に進んで取り組んでいる。 | 77% |

| | |
|-------------------------------|-----|
| 【児童】わたしは、学校が楽しいです。(楽しみにしています) | 78% |
| 【保護者】児童は、学校を楽しみにしている。 | 86% |

| | |
|---------------------------------------|-----|
| 【児童】わたしは、お友達やみんなにやさしく、なかよくできます。 | 94% |
| 【保護者】児童は、思いやりのある態度で同級生や下級生・上級生に接している。 | 90% |

| | |
|--------------------------------|-----|
| 【児童】わたしは、外で遊んだり、体育や運動が大好きです。 | 91% |
| 【保護者】児童は、進んで運動している。(体力が向上している) | 81% |

| | |
|--------------------------------|-----|
| 【児童】わたしは、運動会などの行事や集会が大好きです。 | 83% |
| 【保護者】学校は、工夫された学校行事や集会活動を行っている。 | 96% |

| | |
|------------------------------|-----|
| 【児童】先生は、いじめや悪いことから守ってくれる。 | 89% |
| 【保護者】学校は、集団生活の約束をきちんと指導している。 | 90% |



| | |
|----------------------------------|-----|
| 【児童】学校は、交通事故や悪い人にあわないように教えてくれる。 | 97% |
| 【保護者】学校は、交通事故や不審者等による事故防止に努めている。 | 94% |

| | |
|-------------------------------|-----|
| 【児童】わたしは、あいさつやきまりを守って生活しています。 | 94% |
| 【保護者】児童は、きまりを守った生活ができています。 | 90% |



アンケート結果から

◆A(そう思う)とB(だいたいそう思う)の合計ですので、どの項目も90%を超えるように、今後も努力していきたいと思えます。

◆特に、学校が楽しいと感じている児童が78%なのは、要注意です。なぜなら、残りの22%の児童が学校は楽しくないと思っているからです。もっと、学校の魅力度を上げていかなければなりません。

◆さて、どうやって学校の魅力度を上げていくか。・・・お楽しみ会を毎日やれば、初めのうちは子どもたちは学校が楽しいと言いますが、長続きしません。自分の成長を実感できたときこそ、本当の充実感が味わえるからです。そのためには、一人一人の学びを充実させることが大切です。そこで、私たち教師は、「分かる授業」を心がけていく必要があります。

◆最も数値が低かったのは、「読書」です。ユーチューブに代表されるように、子どもたちの周囲は、一方的に聞く(見る)だけの「受け身の情報」であふれかえっています。小説や物語を通して、主人公に自分を投影し、想像の翼を広げ、作者と会話をしていくことが、感受性や人間性を豊かにすることにつながります。

◆こうした学習の基礎になるのが、【安心して学習できる環境づくり】です。「いじめを許さない学校」「事故のない安全な学校」を作ることは、私たちに課せられた使命です。そのためには、保護者・地域の方々の協力が必要です。今後も、互いに情報を共有し、連携をとりながら、思いやりにあふれ、たくましい北小の子どもたちを育てていきたいと思えます。

◆アンケート結果は、HP上で、より詳しく掲載してあります。ぜひアクセスしてください。